

A01・B02共同班会議のご案内

西アジアの中期旧石器文化を対象とした高精度古気候マップの作製に向け、研究領域A01と研究領域B02が共同で研究会を開催いたします。話題提供については、新学術メンバーにも聴講いただけるよう大きな会場をご用意しました。
ご関心のある方はご参加下さい。

記

日時：2011年6月25日（土）

会場：東京大学総合研究博物館（正面玄関からお入り下さい）

（1）話題提供（於ミューズホール）

1300-1330 門脇誠二：「レヴァント地方の中期旧石器インダストリーの編年の現状」

1330-1400 大森貴之：「理化学年代測定データに対する信頼性の評価と年代値の表現方法 -レヴァント地方主要遺跡を対象とした事例紹介-」

1400-1430 近藤康久：「生態文化ニッチモデリングとレヴァント地方のGISデータ」

1430-1500 スティーブ・オブラクタ「レバント地方における10万年前の気候復元の限度」

1520-1550 阿部彩子「古気候分布図の高精度化にむけて」（仮）

（2）研究打合せ（於セミナー室）

1550-1700 打ち合わせ

問い合わせ：米田穰（myoneda@k.u-tokyo.ac.jp）